

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	成人臨床看護Ⅰ	時間数	30時間
講師名	非常勤講師、(専任教員)	履修学年	2年次
概要	周術期にある成人期の対象の特徴を理解し、危機的状況や手術侵襲からの回復過程のために必要な看護を学ぶ。		
学習目標	1.周術期にある成人期の対象の特徴が理解できる。 2.周術期看護の特徴が理解できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	周術期看護の概要① 1.手術を受ける患者の状況（生体反応と回復過程） 2.チーム医療と看護師の役割 3.家族へのケア 4.術前の看護 1) インフォームドコンセント 2) 術前オリエンテーション 3) 術前処置 4) 手術室入室までの援助（不安の緩和、手術室への申し送り） 5) 手術室における医療安全	講義	
2	周術期看護の概要② 1.手術後の看護 1) 手術侵襲・生体反応とその看護 2) 術後合併症予防とその看護 3) 術後の回復を促進するための看護	講義	

3・4・5	1.手術における看護 1)手術室の構造・設備・備品 2)手術室看護師の役割 3)術前オリエンテーション、入室時の看護 4)麻酔導入時の看護 4)手術体位と看護 5)術中の管理（観察と看護） 6)麻酔覚醒時の看護 7)退出時の看護 2.麻酔と看護 1)麻酔の種類 2)麻酔が及ぼす影響 3)小児・高齢者の麻酔に伴う問題と看護	講義
6	胃がんの手術を受ける対象の看護	講義
7	消化器系の手術を受けた対象のドレーン管理	講義
8	胃切除術を受けた対象への食事指導	講義/演習
9	大腸がんの手術を受ける患者の看護	講義/演習
10	術後の看護(消化器外科) 1)創傷治癒過程 2)創傷管理	講義
11	ドレーン挿入患者の皮膚障害予防、ストーマ管理	講義
12～14	ドレーンの固定方法、皮膚障害予防、ストーマ管理	演習
15	入院患者の皮膚障害予防	講義/試験
新体系看護学文書 経過別成人看護学② 周術期看護 メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅱ メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 成人看護学⑤ 消化器 メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ メヂカルフレンド社（WOC使用）		
成績評価の方法 筆記試験100%(手術室看護20%、消化器外科看護40%、皮膚・排泄40%)		

備考

12～14回目の演習は各クラス

状況により講義順番の変更あり